

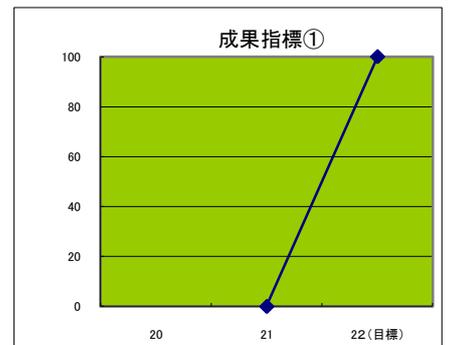
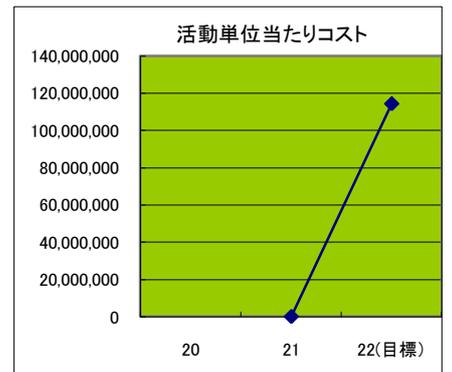
平成 22 年度 事務事業評価シート(平成 21 年度実施事業)

整理番号

都都15

事務事業名		鉄道駅エレベーター等設備整備補助事業		予算科目	会計	1	一般会計
					款	8	土木費
					項	4	都市計画費
					目	4	都市整備推進費
総合基本計画	まちづくりの目標(章)	1	安全・安心、快適で住みやすいまち	事業			
	施策(節)	9	道路交通				
	施策の方向	(3)	公共交通網と交通ターミナル機能の強化	作成部署	都市開発部都市計画課		
関連する計画等				羽曳野市バリアフリー基本構想			
事業の目的	対象(誰を・何を)				連絡先	072-958-1111	内線 2571
	高齢者や障害者等を含む近鉄古市駅利用者						
	意図(どういう状態にしたいのか)						
事業の内容	安全かつ快適に駅を利用できるようにする。						
	鉄道事業者(近畿日本鉄道株式会社)が実施するエレベーター等バリアフリー設備の整備に対する補助を行う。補助割合は、国、自治体(大阪府・羽曳野市)、鉄道事業者が整備に係る事業費(補助対象経費)の1/3をそれぞれ負担する。(平成21年度)						
	鉄道事業者と事業実施に向けた調整・協議、羽曳野市鉄道駅舎エレベーター等設備整備費補助金交付要綱制定						
根拠法令等		高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律、羽曳野市鉄道駅舎エレベーター等設備整					
事業開始時期		<input type="checkbox"/> 昭和 21年開始 <input type="checkbox"/> 明確にはわからない <input checked="" type="checkbox"/> 平成		終了年度		平成 22 年度	
事業開始時からの状況変化							
市民や議会の要望		古市駅のバリアフリー化に伴うエレベーターの設置については、市民及び議会から強く求められていた。					
実施手法		<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金・助成金 <input type="checkbox"/> その他( )					
委託先		<input type="checkbox"/> 市外郭団体委託 名称( ) <input type="checkbox"/> 民間委託 <input type="checkbox"/> その他		委託内容			

区 分		20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (見込み)	
事業費【1】 (千円)			0	114,266	
人件費【2】 (千円)		0	225	225	
職員数	正規職員	0.00 人	0.03 人	0.03 人	
	再任用職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	嘱託職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	
	超過勤務(参考) (時間)	0.00 時間	0.00 時間	0.00 時間	
総事業費(【1】+【2】)【A】 (千円)		0	225	114,491	
財源内訳	国費 (千円)				
	府費 (千円)				
	市債 (千円)			114,200	
	その他(手数料・使用料等) (千円)				
	一般財源 (千円)	0	225	291	
活動指標(事業の活動実績)【B】		単位	20年度	21年度	22年度(目標)
① バリアフリー化整備箇所数		箇所		0	1
② エレベーター設置数		基		0	3
③					
活動単位当たりコスト(【A】/【B】①)		円	円	114,491,000 円	
市民1人当たりコスト(【A】/人口)		0 円	2 円	963 円	



成果指標	指標名	単位	指標設定の考え方	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	① (式)	進捗率	%	バリアフリー化整備事業の進捗率	目標 実績	0 0
② (式)				目標 実績		達成率(%)

市の関与の必要性	市の関与が必要な理由									評価	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	必要性	分析・評価の説明
	法令上の義務	受益者が不特定多数	最低限の生活水準を確保	市民の不安を解消	社会的経済的弱者を対象	民間だけでは負担しきれない	民間だけでは供給不足	市の特色等を市内外へ発信	第三者にも受益がある		
○	○			○	○					有	法により移動等円滑化を促進するために必要な措置を講ずるよう努めなければならないとされている。

視点	分析のためのチェック点	はい			いいえ			該当なし	分析・評価の説明
		はい	いいえ	該当なし					
妥当性	市民ニーズが高い	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	古市駅のエレベーター設置に対する要望は多い。 国、府、市及び鉄道事業者の4者で整備費を負担し、負担割合も定められている。				
	市民ニーズに比較してサービスの供給過剰となっていない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	社会情勢の変化に対応している	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	他市の水準と比較しても、対象範囲や水準を見直す必要がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	国・府の事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業を休止、廃止した場合の影響度が大きい	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	緊急性が認められる	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
効率性	単位コストが適切である(経年、他市比較など)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	補助対象経費については、事業者と協議し低減化を図っている。				
	受益者負担の割合は適当である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	人員を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	事業費を削減する余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	簡略化できる方法や手段がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市の他事業と重複していない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	民間活力(民間委託、NPO、ボランティア、PFIなど)の活用について検討の余地がない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
有効性	上位の施策(目的)が明確である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	羽曳野市バリアフリー基本構想に位置付けられた事業である。補助金を交付することによりエレベーター等が設置され、バリアフリー化が促進され、駅利用者の移動の円滑化及び利便性の向上が図られる。				
	上位の施策(目的)への貢献度が高い事業である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	成果を向上させる余地がない	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	市民の視点にたつてサービスが提供されている	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
協働性	事業の企画、立案に市民が参加している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	事業の実施に向けて、市民と情報の共有が図られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	事業の実施について積極的に市民の意見を反映している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	事業の実施に市民の参加、協力が得られている	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
達成度	成果指標の目標値は適正である	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	補助金交付により計画的に整備が図られる。平成23年3月末には整備完了予定である。				
	成果指標の実績値は目標値以上である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					
	成果指標は前年度より向上している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>					

担当 部局 評価	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了
	評価の理由	誰もが快適かつ安全に鉄道駅を利用できるよう、鉄道事業者が行う鉄道駅のバリアフリー化を図っていくための整備に対し補助を行うことは必要である。
	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)	今後に向けて(取組方針、具体的な改善改革案など)
		古市駅のバリアフリー化の早期実現をに向け、エレベーター等の整備に関する費用の一部を適正に補助する。

行 革 本 部 評 価	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大・充実 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 方法改善 <input type="checkbox"/> 民営化・民間委託 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> 完了	評価理由・意見